

令和6年度 前期学校評価アンケート（児童）結果 全学年

令和6年7月実施 (%)

	A	B	C	D
学校に行くのが楽しい。	74	21	4	1
先生や友だちにあいさつをしている。	67	28	4	1
授業がわかりやすい。	77	18	4	1
学習したことを理解している。	72	23	4	1
授業では、自分の意見や考えを発表している。	55	29	11	5
授業では、友達と教えあいながら勉強している。	71	21	4	4
授業では、先生の話や友達の発表をよく聞いている。	80	17	2	1
本をたくさん読んでいる。	52	29	13	6
ノートをていねいにとっている。	65	25	8	2
学校以外でも勉強をしている。学年×10分	54	29	14	3
毎朝、ご飯を食べている。	87	11	1	1
早ね 早起きを続けている。	64	28	5	3
先生は公平に接してくれる。	89	9	1	1
先生はいじめや悪いことをきちんと指導してくれる。	92	6	1	1
先生は自分のことを認めてくれ、大切にしてくれる。	88	10	1	1
先生は困ったときに相談しやすい。	74	20	3	3
学校（クラス）はいじめがないようにしている。	78	15	4	3
学校は、安全で安心して勉強や運動ができる所である。	86	12	1	1
自分や友達の気持ちを大切にしている。	84	13	1	2
安全に気をつけて、登下校や生活をしている。	83	14	2	1
学校のきまりやみんなで決めた約束を守って生活をしている。	83	14	2	1
食事は好ききらいをしないで食べている。	59	26	9	6
進んで体育に取り組み、休み時間は外で元気に遊んでいる。	73	20	5	2
学校行事に進んで参加している。	81	15	3	1
歯みがき、手洗い、うがい、ハンカチ、つめを切るなど健康や清けつに気をつけて生活をしている。	79	18	2	1

A=よくあてはまる B=あてはまる C=あまりあてはまらない D=全くあてはまらない

アンケート（数値）結果から見た児童について

- ・今年度の目標値に対して、上回った項目は、毎朝ご飯を食べているのみだった。（+2）
- ・目標値に到達しなかったのは、「学校に行くのが楽しい。（-1）、授業が分かる。（-1）、授業では、自分の意見や考えを発表している。（-2）、家庭学習の実施率（-3）、自分や友だちの気持ちを大切にしている。（-1）、安全に気を付けて生活している（-2）」であった。
- ・全体を通しての平均値は、93.4%で高い評価である。
- ・98%以上（ほぼ100%）の評価項目は、「朝食の習慣、教師の誤ったことへの指導、児童を大切にする姿勢、学校への安心感」であった。
- ・全体の中で、読書量や家庭学習が80%台であった。家庭での読書のすすめや、家庭学習の仕方に工夫が必要である。

対応策： ①「授業では自分の意見や考えを発表している。」84%

→グループ学習で、一人一人が意見を出し合える授業を展開する。

→話し合い活動のきまり（流れ）を全学年で統一する。

②「本をたくさん読んでいる。」81%

→雨の日の過ごし方で、外遊びができないとき読書を勧める。

→宿題の中にも余裕があれば、読書も取り入れる。

③「学校以外でも勉強をしている。学年×10分」83%

→各自学習計画を立て、個に応じた学習内容とする。